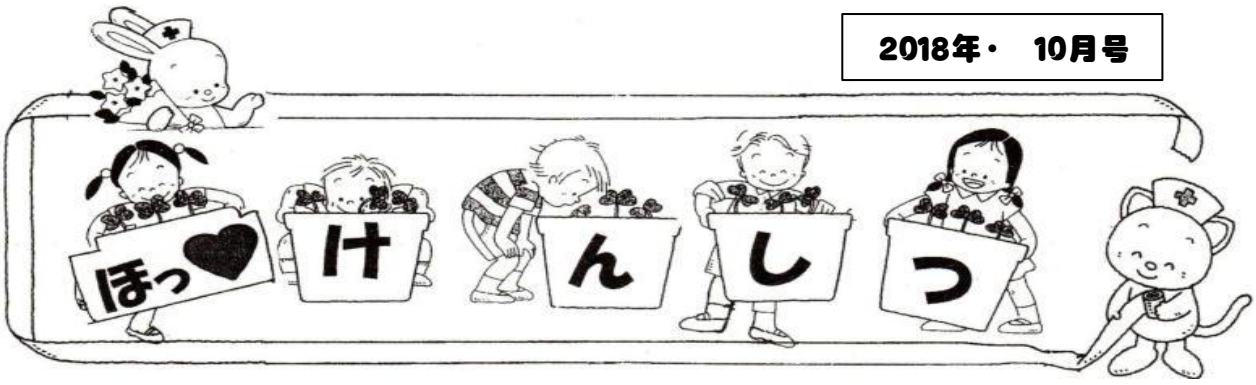
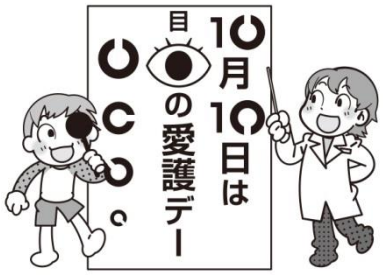


2018年・　10月号

二島中☆保健室

　１０月になり、季節が移り変わっていくのを感じます。もう「秋」ですね。「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」と何をするにも気持ちのいい穏やかな季節です。好きなことを深めるのも、今まであまりしなかったことに挑戦するのもいいですね。
　きちんと食べて、楽しく運動して、十分に睡眠をとって、体にも心にもたくさん栄養をあげてください。



なみだの役割

目の乾燥を防ぐ

目の汚れを洗い流す

目に酸素や栄養を運ぶ

ず――っと、クリアな視界で過ごすために

目を守る生活　保存版

コンタクトレンズを正しく使う！

コンタクトレンズは危険なの？

A. コンタクトレンズを使って目のトラブルをおこすのは、使ううちに簡単さに慣れて、最低限のルールを守らない人に多いようです。

最低限のルールって？

A. ① **決められた交換の期限を守る**
交換期限が過ぎたレンズには、毎日の落としきれない汚れがついています。それが目のトラブルのもとに。

② **1日の装用時間を守る**
決められた装用時間を超えてつけていると、目の酸素不足から感染症を起こしやすくなります。

③ **異常を感じたらすぐ眼科へ**
つける前やつけた後に、痛みやゴロゴロした違和感があると、レンズの傷や目の病気があるかもしれません。軽く考えないで、すぐに眼科へ。

自覚症状がなくても、知らない間に目に障害が起こっていることもあります。異常がなくても定期検診はきちんと受けましょう。

してはいけないことって、どんなこと？

A.
- ✕ 汚れた手でつける
- ✕ レンズケースが汚れたまま
- ✕ 友だちのレンズを借りる
- ✕ つけたまま寝る

裏へ・・→

ドライアイから目を守る！

ドライアイってなに？

A. 涙の量が減ったり、涙の質が低下して、目の表面を十分に潤せなくなっている状態をドライアイと言います。

ドライアイになるとどうなるの？

A. 目が乾燥すると、表面が傷つきやすくなるだけでなく、視力の低下も起こります。

自分でもチェックできる？

A. 目にいろいろな不快感があります。

こんな症状はないかチェックしましょう

チェック1

- □目が乾いた感じがする
- □目が痛い
- □目がかゆい
- □目が疲れる
- □目が赤い
- □光を見るとまぶしい
- □ものがかすんで見える
- □目が重たい感じがする
- □目がごろごろする
- □目に不快感がある
- □涙が出る
- □めやにがでる

チェック2

10秒間
瞬きをせずにいられますか？

【チェックの結果】

自覚症状で５項目以上チェックがあった、または10秒間瞬きをがまんできなかったら、ドライアイかもしれません。一度、眼科医に相談しましょう。

予防のためにはどうするの？

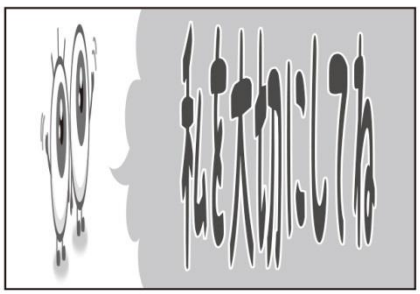
A.

スマホやゲームを長時間続けない

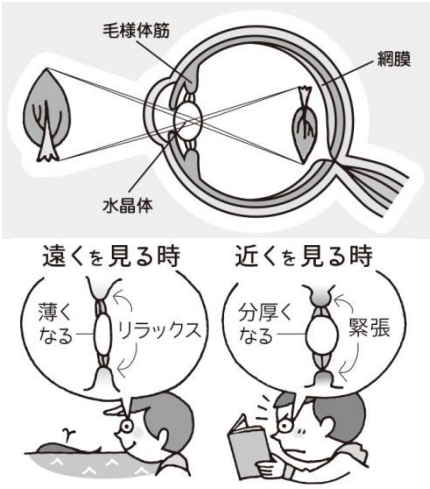
まばたきの回数を意識して増やす

ときどき遠くを見て目を休ませる

じゅうぶんな睡眠をとる



10月は、夕の会で全校一斉に「遠方凝視」をします！！



水晶体は、遠くを見る時薄くなり、近くを見る時厚くなって、網膜にピントを合わせています。その水晶体の厚さを変えているのは「毛様体筋」という筋肉です。

近くを見る時、毛様体筋は「水晶体を厚くしよう」と緊張して縮みます。近くを見るほど緊張は強いです。

例えば高鉄棒にぶら下がって腕を伸ばしていると少し楽ですが、腕を縮めてずっと体を持ち上げた状態だととてもしんどいですよね。目の筋肉である「毛様体筋」も近くを見てばかりだと緊張して縮んで疲れてしまいます。時には二島のすばらしい景色を眺めて目の筋肉を休ませてあげましょう！！